

「母性健康管理」を正しく理解するために

事業主・人事労務担当者・産業医・産業保健スタッフ・産婦人科医の皆さまへ

母性健康管理研修会

参加
無料

一働きながら、安心して妊娠・出産できる職場づくりのために一

女性労働者が妊娠・出産期を迎えても安心して働き続けられるようにするためには、男女雇用機会均等法や労働基準法に基づく母性健康管理や母性保護が適切に実施されることが重要です。

この研修会では、会社が妊娠中・出産後の女性労働者へ適切に配慮し対応策を取れるように、母性健康管理に関する法律、制度や具体的事例を元に専門家が解説します。



point 1

関係する法律制度を
わかりやすく解説!

point 2

妊娠によるからだの変化と
会社の配慮を紹介!

point 3

事前質問に対して講師が
対話で解説!

※質問は事前登録制です。時間の都合により、すべての質問にお答えできない場合があります。

第1部 「法に基づく母性健康管理措置・母性保護について」

厚生労働省 雇用環境・均等局 雇用機会均等課

第2部 「妊娠中・出産後の女性労働者の体調管理の留意点」

中井 章人 日本産科婦人科学会専門医・指導医、日本産婦人科医会副会長(日本医科大学多摩永山病院 院長)

長井 聡里 日本産業衛生学会専門医・指導医(株式会社JUMOKU代表取締役)

小畑 泰子 日本産業衛生学会専門医・指導医(合同会社ミーシャ代表社員)

※第2部各講師の担当回は、「母性健康管理研修会特設ページ」をご覧ください。

第3部 「妊娠・出産期の女性が安心・安全に働くことができる職場環境作りのポイント —企業に求められる対応—」

藺田 直子 特定社会保険労務士(株式会社リンクス人事コンサルティング)

事例検討 妊娠中の女性労働者への対応

オンライン研修会

開催方法 オンライン配信(Zoomによるオンライン配信予定) 各回 14:00~16:00

ご参加にはインターネットに接続できるパソコン環境が必要です。通信費はご自身でご負担ください。

参加対象 事業主や人事労務担当者、産業医・産業保健スタッフ、産婦人科医の皆さま

開催日程 ご希望の参加日をお選びください。
プログラムは全日程共通です。ご都合に合わせて参加日をお選びいただけます。

女性労働者の上司の方、
管理職の方も
ぜひご参加ください!

第1回

10月19日(木)

第2回

11月22日(水)

第3回

12月5日(火)

お申込み

Eメール、FAXまたは専用サイトの申込フォームからお申込みください。詳しくは裏面をご参照ください。

お問い合わせ：一般財団法人 女性労働協会 (mail: bosei-navi@jaaww.or.jp)

男性管理職が
受講することで、
妊娠中の部下への対応に
活かせると思った。
(事業主)